

Lonza 社製 Cocoon システム

仕 様 書

令和 4 年 12 月

公益財団法人 京都大学 iPS 細胞研究財団

1. 1 調達物品及び構成内容

- ・ Cocoon Instrument GEN2
- ・ IQ、OQ

1. 2 調達物品概要

- ・ 本体サイズは W860mm×D530mm×H520mm 以下であること
- ・ 重量は 65kg 以下であること
- ・ 電源は 100V/15A 電源で利用可能であること
- ・ 全自動で閉鎖された状況で細胞培養を行うために、機器内に（37 度で）細胞を培養すると同時に未使用の培地は低温で（4 度以下で）保存する機能を有すること。
- ・ 機器内に低温で（4 度で）保存している未使用の培地を細胞培養行うバイオチャンバー（37 度で）に全自動で移す機能を有すること
- ・ 全自動で細胞培養を行うために、特定の細胞を選ぶ Magnetic separation 実施のため機器内に Magnetic array 機能を有すること
- ・ pH と DO（溶存酸素）が測定可能な optical sensor で測定機能を有すること
- ・ Bar code scanner で Login 可能な機能と Login データとともにすべての細胞培養の記録が電子バッチレコードとして記録される機能を有すること同時に電子バッチレコードを他の電子機器へ輸出可能な USB port を持つこと

2. 1 納入期限及びスケジュール

- 1) 本調達物品の納入期限（IQ、OQ 完了を含む）は、令和 5 年 2 月 28 日までとする。
- 2) 導入スケジュールは、当財団担当者と協議し、作業日程詳細を記載した作業計画書を提出すること。

2. 2 その他

- 1) 本調達には、本物品の納品、検収等の不備への対応や稼動に伴う作業すべてを含めること。
- 2) 納入検査確認後 1 年以内の期間においては、納入物品に不備があり、当財団が修正の必要があると判断した場合は、供給者は速やかに不備の内容に関して調査し、原則として 3 営業日以内に無償で回答すること。
- 3) 上記における調査の結果、納入物品に関して仕様書に沿った動作をしないという

瑕疵が認められる場合には、供給者の責任及び負担において原則として 3 営業日以内に無償で修正を行うこと。なお、修正を実施する場合においては、修正方法等について、事前に当財団の承認を得てから着手するとともに、修正結果についても当財団の承認を受けること。

以上